

ニューヒーローは碓井！



新人王を獲得した碓井。
表彰式では笑顔を見せた。

輝く才能で新人王！

「前期・後期とも納得のいくプレーができていなかったの、賞を取られただけでも嬉しい」と受賞を振り返ったが、その表情に表彰式のような笑顔は無く、「まだまだ課題はある」と反省点を口にした。ルーキーながら、今季は開幕からスタメンの座を掴むと、持ち前の戦術眼の高さと正確無比な長短のパスで次々に好機を演出。今までの駒大にはない攻撃パターンを確立し、選手権王者の肩書きが伊達ではないことを証明してみせた。

途中交代はあるものの、リーグ戦では全 22 試合に出場し、3 得点を記録。もはやチームの核となっていると言って差し支えないだろう。もちろん、リーグ 4 位という結果には満足していない。「4 年生はインカレが最後なので、インカレは最後まで頑張りたい」とインカレへの意気込みを語る黄金ルーキーが、4 年生の有終の美を“アシスト”する。

MF 碓井 鉄平
(うすい てっぺい)

所属

山梨学院大付高 出身
法学部政治学科 1 年

2010シーズン成績

22 試合出場
3 得点 3 アシスト

ベスト11にも2名選出！



林堂と酒井も受賞！

同日の表彰式では、新人王の他にも得点王やベスト 11 などの表彰も行われた。駒大からは、ベスト 11 に林堂(写真左)と酒井(写真右)の 2 名が選出されている。

今季から CB のレギュラーを任された林堂は、対人プレーでの強さと両足から繰り出される正確なキックを武器に守備陣をけん引。巧みなコーチングでディフェンスラインをコントロールし、ディフェンスリーダーとして活躍した。今夏には、ユニバーシアード 2011 深圳(シンセン)大会へ向けた全日本大学選抜候補のメンバーにも選出。飛躍の 1 年となっている。どの部分を評価されたかという質問には、「キック。あとは、雰囲気(笑)」と茶化した。その実力は関東でも屈指名だけにさらなる飛躍に期待がかかる。

一方、ラストシーズンとなった今季、リーグ終盤には 4 試合連続ゴールを挙げるなど大車輪の活躍を見せた酒井も受賞。副主将の重責を背負いながら、ロングスローなど積極的な攻撃参加が売りの超攻撃的 SB としてチームを引っ張り、総理大臣杯制覇にも貢献した。来季は京都サンガへの新加入が内定。明大戦では累積警告による出場停止でスタンド観戦となったが、その悔しさをインカレで晴らしたいところだ。

<2010 最終順位表>

	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	明治大学	15	4	3	46	18	+28	49
2	筑波大学	13	4	5	53	33	+20	43
3	国士館大学	12	4	6	37	31	+6	40
4	駒澤大学	12	3	7	39	26	+13	39
5	中央大学	9	6	7	46	43	+3	33
6	順天堂大学	9	5	8	35	33	+2	32
7	慶應義塾大学	9	3	10	34	33	+1	30
8	神奈川大学	8	4	10	32	38	-6	28
9	早稲田大学	8	3	11	32	33	-1	27
10	流通経済大学	7	5	10	31	31	0	26
11	法政大学	4	4	13	30	46	-16	19
12	拓殖大学	2	1	19	16	66	-50	7

<得点ランク>

- 1 赤崎 秀平(筑波大) 15 点
- 2 武藤 雄樹(流経大) 14 点
- 3 久保 裕一(明大) 11 点
- 3 林 容平(中大) 11 点

<アシストラック>

- 1 金久保 彩(駒大) 10 アシスト
- 2 小澤 司(筑波大) 9 アシスト
- 金子 昌広(国士大)
- 4 野田 明弘(早大) 8 アシスト